

3発快勝 県勢11年度同校以来

尚志

16強



山城3点目!!!

△聖和学園・尚志✓後半5分、チーム3点目のゴールを決め喜ぶ尚志・山城
○(左から)前半36分、尚志・渋谷がチーム2点目のゴールを決める
○前半23分、尚志・小野(左)が先制弾を決める

2回戦16試合が行われた。尚志は3年ぶり2度目の出場となった聖和学園(宮城)と対戦し、3-0で快勝。県勢では、11年度に同校が進出して以来のベスト16に駒を進めた。前半23分にFW小野寛之(2年)が先制点を挙げると、FW渋谷和平(3年)の追加点などで終始優位に試合を進めた。きょう3日に行われる3回戦は、3年連続14度目の出場の立正大浜南(島根)と対戦する。

第93回全国高校サッカー

第3日

(2日 千葉・柏の葉公園総合競技場)

底力見せつけた

隣県のライバルに、尚志の底力を見せつけた。ドリブルでの仕掛けを得意とする聖和学園に対し、80分通じて思い通りのプレーをさせなかった。仲村浩二監督(42)は「粘り強く我慢してくれたいイレブン」を称えた。

初戦に続き、またしても前線の厚さをみせつけた。左膝に故障を抱えるエースFW林純平(3年)はベンチスタ入り。それでも、小野と渋谷の2トップが結果を残した。序盤から高い位置でボールを奪うべく前線を動き回って主導権を握ると、前半23分に右サイドを上がったミドルシュートに小野が反応。シ

年度	出場回数	勝敗	スコア	相手	
83	安積商	2	0-0 (2-0)	熊本農	
	準々	3	0-0 (8-7)	多々良学園(山口)	
	準々	●	0-3	帝京(東京)	
85	磐城	1	2-1	九州学院(熊本)	
	2	○	1-0	徳島市立	
	3	●	0-3	秋田商	
87	平工	2	○	1-0	大分上野丘
	準々	3	●	0-2	南宇和(愛媛)
	準々	1	○	2-2 (5-4)	大分
02	福島東	2	○	1-0	武南(埼玉)
	準々	3	○	1-0	北越(新潟)
	準々	●	1-1 (2-4)	桐蔭学園(神奈川)	
09	尚志	1	○	4-1	松山北(愛媛)
	2	○	1-1 (4-2)	東北(宮城)	
	3	●	0-1	広島観音	
10	尚志	1	○	2-0	佐賀北
	2	○	3-0	初芝橋本(和歌山)	
	3	●	0-1	関大(大阪)	
11	尚志	2	○	2-1	守山北(滋賀)
	3	○	3-3 (4-2)	桐光学園(神奈川)	
	準々準決	○	3-1	桐生第一(群馬)	
14	尚志	●	1-6	四日市中央(三重)	
	1	○	2-0	広島皆実	
	2	○	3-0	聖和学園(宮城)	
3	○	-	立正大浜南(島根)		

聖和学園	0	0-2	3	尚志
(宮城)				(福島)
2回戦	72:05	柏の葉	豊	
観衆	3,765	主審	大原	
得点経過				
前半23分	(尚)	野	○	1
前半36分	(尚)	小	○	2
後半5分	(尚)	山	○	3



小野先制!

渋谷2点目!!

故障林ベンチスタートも小野&渋谷結果残した

この勝利で、尚志は今大会に残った東北勢唯一のチームとなった。3点目を決めたDF山城廉主将(3年)は試合後、聖和学園のメンバーから「優勝してくれ」と声を掛けられた。「彼らの思いも背負っているので、次で負けたら失礼です」と山城主将。東北の灯を消さないためにも、負けられない戦いは続く。

(池田 翔太郎)

ず、ボール前方にいる選手が背後から圧力がかかることを徹底。常に2対1の数的優位をつくり、ドリブラーと相対する選手がボールを奪い続けた。山城主将は「思い

※スコアのカッコ内はPK戦